自治体 しがの仲間
発行責任者 滋賀県自治体労働組合総連合(滋賀自治労連) 委員長 杉本 高
〒520-0051 滋賀県大津市梅林1丁目3番30号 電話077-527-5511/FAX 077-527-5522
2023年12月 No. 347

物価高騰と地域間格差を吹き飛ばせ！
労働組合の成果を大いに語り24春闘勝利へつなげよう

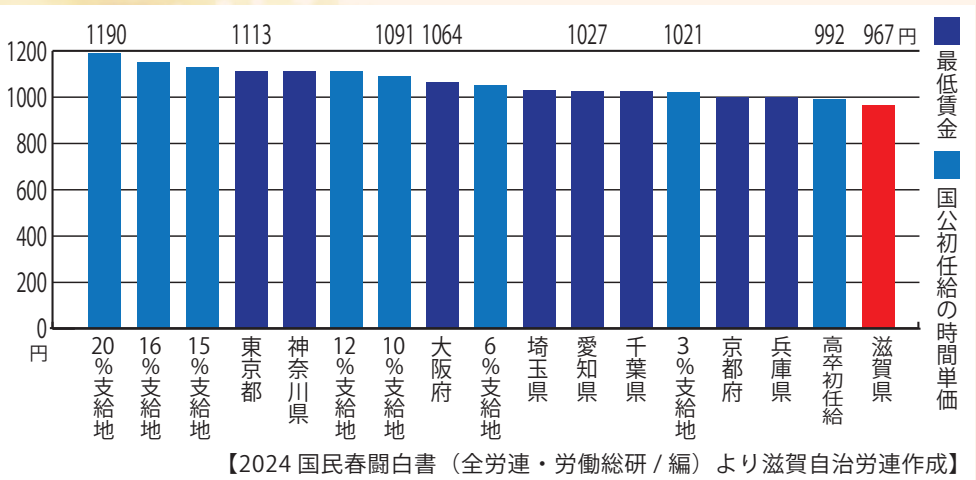
春闘（しゅんとう）とは、日本において毎年2月頃から行われるベースアップ等の賃金の引上げや労働時間の短縮などといった労働条件の改善を交渉する労働運動です。「春季生活闘争」（連合）、「春季労使交渉」（経団連など）「国民春闘」（全労連、純中立）などの呼称もあります。

企業別労働組合が主流である日本では、個々の企業ごとの労働組合の交渉力の差が大きいため、労働者側が団結し、各企業・各産業が毎年同時期に歩調をあわせ団結することで交渉力を高める狙いがあります。（フリー百科事典ウィキペディアを一部修正）

「5・000人以上企業では組合の有無による賃金改定率の大きさにあまり差がない一方で、企業規模が小さくなるほどに、労働組合の有無による賃金改定率の差が大きくなる」（令和5年版労働経済白書のコラム2-4）のは、大企業だけでなく中小企業の組合も春闘に取り組みしっかりと賃上げを行わせているからなのです。

そして、春闘が1段落して賃上げが実施された4月現在の民間企業の給与を「職種別民間給与実態調査」で調査し公務員の給与と比較して、夏の人事院勧告、秋の人事委員会勧告が行われます。このように春闘は公務員の給与にも大きく影響を及ぼします。

この間、地方自治法改正による会計年度任用職員への勤勉手当の支給をはじめ、23人事院勧告の給与プラス改定と差額の4月遡及支給や一時金のプラス改定、地域手当の「大くくり化」などは、すべて労働組合の運動の成果です。とりわけ春闘段階から物価高騰に対応した「緊急勧告」を求める取り組みや、民間労働組合の仲間とも連携した署名推進、要求書提出・交渉など、職場や地域で組合員が奮闘してきた結果です。それでも現在の物価高騰のもとでは、まだまだ生活改善に遠く及びません。世界水準で見ても、約30年間賃金が低迷している「日本の低すぎる賃金」は問題です。優秀な人材が海外に流失するばかりか、海外の労働者からも日本が選んでもらえない事態が深刻化し、人口減少と2024問題に一層拍車をかけています。これまでの労働組合の成果に誇りと確信を持ち、物価高騰と地域間格差を吹き飛ばす24春闘を職場や地域で取り組みましょう。



【2024国民春闘白書（全労連・労働総研/編）より滋賀自治労連作成】

自治労連2024国民春闘討論集会

12月2日、自治労連は京都YICで春闘討論集会を開催し、24春闘方針を確立しました。全国各地から59人がリアル参加し、104人がオンラインで参加。滋賀自治労連からも3人が参加しました。

討論では、杉本委員長が地域手当の大くくり化に向けて滋賀自治労連がすすめている取り組みと、滋賀県職が勝ち取った全国トップクラスの獣医師の初任給調整手当の改善を報告し、運動方針を補強しました。また、静岡自治労連からは、物価高騰にまったく追い付かない現行の人勧制度の限界について、抜本的な見直しを求める声も上がりました。

滋賀県国民春闘共闘「私の春闘」討論集会

国民春闘滋賀県共闘会議（県春闘共闘）は12月7日、大津市教文会館で春闘討論集会を開催し、全労連の秋山副議長を講師に24春闘勝利に向けた意思統一を行いました。

講師の秋山さんは、「黙っていても給料は上がらない。物価高騰から生活を守るためにも、要求書を出して粘り強く交渉して大幅賃上を勝ち取ることは大事だが、労働安全衛生分野など身近な要求を一つ一つ実現させて『私の春闘』の成功体験を積み上げることも大切。ストライキは、することが目的ではなく、いつでもストライキができる体制を準備しておくことを目的に批准投票に取り組むことが大事」としました。

知っとコラム

アメリカ政府が公表した労働組合の経済効果をどう読むべきですか？ part2

振り返って日本の状況を見れば、「失われた30年」は当時の日経連（現在は経団連に統合）が提唱した「新時代の日本的経営」（1995年）により非正規化、外注化が進められ、職場に働く仲間の組合加入率が大きく減少した時期と一致します。1999年には、製造業などを中心に、それまで職業安定法第44条が禁じていた労働者派遣事業について、対象業務がネガティブリスト化されるも、原則自由化されました。同様の流れは民間企業だけではなく、地方自治体についても小泉政権の三位一体の改革によって、定員削減計画の策定が義務付けられ、住民サービスの質などを無視した正規職員の削減が強行され、臨時職員や嘱託職員といった非正規公務員を激増させました。しかし、制度が実態に追いついていないため、全国各地でさまざまな不都合が生じ、統一的な制度が求められるなかで生まれてきたのが「会計年度任用職員制度」です。こうして、任期の定めのない常勤職員を中心とした公務運営は全く骨抜きにされ、「どこでも非正規、いつまでも非正規」という状況がつくり出されました。私たちは、会計年度任用職員制度は、公務における「新時代の日本的経営」の完成形だと考えています。

今年の春闘結果と人事院勧告の関連を見てもそれは明らかです。大企業労組が多い連合の春闘結果は、「定昇相当込み賃上げ」の加重平均は10,560円・3.58%増となっています。一般的に定期昇給込み回答には定昇分が2%程度含まれていることが多いと言われており、1.58%・4,660円程度のベースアップになったと考えられます。それに対して、従業員50人以上の事業所を対象とした人事院の職種別民間給与実態調査（民調）では、0.96%、3,869円国家公務員の給与が下回っているとしています。

毎年、民調結果の較差解消のため給与勧告が行われ、ここ数年間は勧告通りに改定が行われています。

また、毎年1月には定期昇給が行われ、公務側の給与も上がっていますから、民調の官民較差は、民間企業のベースアップの反映と考えられます。連合のベア相当1.58%と比較すると0.62%・791円の労働組合による賃金プレミアがあったことになります。官民較差に対するプレミア率は20%ということになります。

このように、労働組合の組織率が経済を押し上げる効果があると政府機関が発表したことは大きな成果であり、私たちの長年にわたる運動の結果です。秋季年末闘争から24春闘の中で、組合加入の取り組みを後回しにせず積極的に取り組みましょう。

なぜ労働組合が首長選挙に取り組むのですか？

自治体労働者は、まぎれもなく労働者であるとともに住民に奉仕する公務員であるという２つの性格を併せ持っています。そして、住民にとってどんな悪政であっても、時の権力（国あるいは首長）から命令という形でその実施を強制されるという立場にあります。

公害問題や子育て支援などで自治体職員は住民の苦悩と国の悪政の板挟みになりながら、住民に寄り添ってきました。1970 年代には、国の悪政に対し住民が立ち上がり、自らが選んだ候補を首長に押し上げる自治体が相次ぎ、公害規制や保育、学童保育など住民要求を次々と実現していきました。それが、いわゆる革新自治体と呼ばれたもので、滋賀県では 1972 年に誕生した山田耕三郎大津市長や 1974 年の武村正義滋賀県知事がそうでした。大津市では「乳幼児検診・大津 1974 年方式」、「障害乳幼児対策・大津 1975 年方式」など、全国でも先進的な児童福祉政策が行われ、滋賀県では「琵琶湖富栄養化防止条例」を制定し全国に先駆けてリンを含む合成洗剤の販売を禁止しています。この運動の中心になったのが自治体労働組合です。多くの組合書記局が市役所などにあり、市民や運動団体が集う場所でもありました。自治体労働組合が首長選挙に取り組むのは必然の結果だったと言えます。

一方で、地方公務員法が政治活動を制限しているのは、「非現業の職員個人」であるということです。いわゆる現業職員や公営企業職員、一般地方独立行政法人職員は政治活動そのものが制限されておらず、公職選挙法に違反しない限り自由に政治活動が行えます。そして地公法は政治活動を行った職員への罰則は規定しておらず、また、労働組合は職員個人とは別の人格を持つとされ、政治活動の制限は適用されません。

したがって、労働組合が特定の候補の支持を機関決定し、その決定内容を役員が組合員に伝える行為は、たとえ行為を行うものが職員個人であったとしても「組織内部行為」とされ、公選法や地公法の適用を受けないとされています。
（自治労連全国弁護団編「自治体職員の働く権利Q&A　Q44」）

「資本からの独立」「政党からの独立」「一致する要求での行動の統一」という労働組合の基本的原則を尊重する自治労連では、特定政党の公認候補は支持・推薦をせず、党派選挙となる議会議員選挙候補は支持・推薦を行わないという原則があり、この点が自治労と大きく異なる点です。そして、組合員の投票の自由は尊重されます。

また、地方公務員の場合、地公法 36 条 1 項ただし書きの規定により、職員が勤務する地方自治体の区域外で政治的行為を行うこと（大津市職員が京都市内で政治活動を行う場合など）は制限されていません。

滋賀自治労連はこれまでも、「地域住民の繁栄なくして自治体労働者の真の幸福はない」という立場を堅持し、職場要求と住民要求の前進を結合させた取り組みをすすめてきました。日常的には、子どもの医療費無料化や自衛隊への子どもの名簿提出反対、反核平和の取り組みなど市民団体と一致する要求で団結し、署名、宣伝、集会、自治研活動などに参加しています。また、こうした市政への転換を図る観点から、全国各地の自治労連組織の要請に基づき首長選挙の推薦決定や支援行動にも参加しています。2018 年の近江八幡市長選挙では、「100 億円を超える巨大市庁舎よりも市民の暮らしを応援する市政への転換」を訴えた小西理候補の推薦を決定し、支援行動に取り組みました。こうした立場から 2 月 4 日の京都市長選挙では、「つなぐ京都 2024」の福山和人さんの推薦を決定し、支援行動にも参加しています。

自治労連近畿ブロック第 34 回軟式野球大会
栗東市職ホームランで猛追も惜敗

「来年かならずリベンジしたい」

柳キャプテンのコメント
最終回、高井選手のホームランで１点差まで追い上げましたが競り負けました。来年、必ずリベンジしたいと思います。

11 月 25 日、自治労連近畿ブロックは、第 34 回軟式野球大会（近畿大会）を尼崎ベイコムスタジアムで開催。滋賀、京都、大阪、兵庫、和歌山から、それぞれの府県予選を勝ち上がった５チームが参加し、日頃の練習の成果やチームワークを競い合い、親睦と交流を深めました。

滋賀県代表の栗東市職チームは、第一試合で前回（コロナ禍前の 2019 年大会）の優勝チームの寝屋川市職と対戦。初回に２点を先制されるも、その後は実力伯仲の投手戦を展開し、両チームともスコアボードに０を並べました。試合が動いたのは５回。栗東市職の高井選手が均衡を破るホームランで１点差まで追い上げましたが、あと１本が続かず、60 分を超えて新しいイニングには入らないという制限時間のルールにより試合終了。1－2で惜敗しました。優勝は、西宮市職、準優勝は寝屋川市職。なお、大会全体を通じて、ホームランはこの１本だけでした。

ザ・クロスワード

問題▶モロズミ勝

答　A　B　C　D　E　F

【問題】A～F を並べてできる言葉は？

【タテのカギ】
1 12月22日、昼がいちばん短い日
2 一〇八回の音が鳴りおわると新年です
3 床屋、今は……店
4 ロビンフッドやウィリアムテルは……の名手
5 コアラの好物
8 甘みの強い調味料
10 状況に応じて対処すること、……バイ……
11 作り事。小説
14 地下の層
15 太陽から３番目の惑星
16 形がゆがんでいます
20 物やお金の使いみち
21 あとから加えること
22 和室では脱ぎます

【ヨコのカギ】
1 なつかしのCMソング「……用心火の用心」
4 冬至の日のお風呂は？
6 事情が複雑、…曲折
7 じゃんけんのチョキ
9 レコードを収容する大型のサメの俗称
11 ……サイド、……サンキュー
12 元禄15年12月14日、赤穂浪士がやりました井戸などにたまる水
13 時……。快……電車
15 餅つきの道具の一つ
17 病人が入院する部屋
18 英語だとペイン
19 夜になったばかりの頃
22 原付バイクは２段階…
23 三浦雄一郎、植村直己さん共通の肩書は？
24 （一次締切）12月31日（日）
25 （二次締切）1月15日（月）

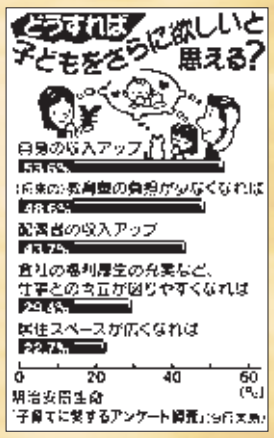
正解者の中から抽選で図書カードを進呈。（一次締切日を過ぎて郵送された方にも当選権あり。二次締切当選者は翌々月号に発表）

《前号まちがいさがしの答え》
①サツマイモが入っているザル ②イーゼルの横木の太さ ③絵の具のパレット ④エプロンのポケット ⑤帽子 ⑥猫のしっぽ ⑦左上の人が座っている椅子

《346号（一次締切）当選者５名》
新開　一広 様（大津市労連）
平田孝一郎様（大津市労連）
西湖　磨美様（滋賀県職）
林　和也様（滋賀県職）
西村　圭子様（日野町職労）

くらしと統計

少子化 収入アップがカギ



6 歳未満の子どもを持つ既婚男女 1,100 人に聞いた調査（9 月実施・明治安田生命）で、「子どもをさらに欲しいと思わない」という人は、前年調査から 5.8 ポイント増の 41.2%に上り、過去最多となりました。物価高騰で賃金が目減りする中、２人目以上の子を持つことに慎重な人が増えています。

「思わない」と答えた人に、どうすれば子どもをさらに欲しいと思えるかを聞いたところ、多い順に「自身の収入アップ」（53.6％）、「（将来の）教育費の負担が少なくなれば」（48.6％）、「配偶者の収入アップ」（43.7％）、「仕事との両立が図りやすくなれば」（29.4％）――などの結果となりました。

調査では、女性の平均年収が前年比 18 万円減の150 万円。理想は 306 万円です。男性は 649 万円で、理想が 844 万円でした。

話題の映画

『隣人Ｘ - 疑惑の彼女 -』

差別や偏見を鋭く問う

熊澤　尚人監督

「よそもの」に対する無意識の差別や偏見、そして他者への優しさの大切さを描くミステリーロマン。外国人や移民労働者への偏見、フェイクニュース、メディアスクラムなど、現代社会のあり方を鋭く問いかける作品です。

日本政府は、紛争で故郷を追われた「惑星難民Ｘ」の受け入れを発表します。人間の姿をコピーして暮らす謎の存在Ｘに対して、人々は次第に言い知れぬ不安感や警戒心を高めていきます。誰がＸなのか、Ｘは危険ではないのか。12 月１日から全国ロードショー。

みんなの声

◎小学校の娘の毛筆が、展覧会に出品されるそうです。見に行くのがとても楽しみです！
M・S　滋賀県職

◎山口県で開催された全国母親大会に参加しました。全体会ではガザ地区に関する講演を聴き、自分が今平和に暮らせていることが当たり前ではないと改めて考えさせられました。また、分科会は女性の働き方についての講演と討論でした。自分の働き方や組合の動きをもっと知っていかなければいけないと思いました。
H・I　日野町職労

◎4月に小学校に入学する孫のランドセルが届き、早速、背負っている動画が送られてきました。ついこの前に産まれたように感じるのに、あっという間に大きくなったなぁと思うと同時に、下の孫のランドセル貯金を始めなくちゃ！と焦ってしまうババです。(^_^)
M・K　大津市労連

◎年末はゆっくりしたいので、週末ごとに場所を決めて早めの大掃除をしています。
K・S　大津市労連

言ーたい劇場

小菅りや子

▶ WEB で簡単応募ができます

【応募方法】
WEB・ハガキ又はＦＡＸで。答え、住所（または職場・課名）、氏名、単組名、仕事やプライベートの話題などお書きください。（匿名不可）

【送り先】
〒520－0051
大津市梅林一丁目3－30
滋賀県自治体労働組合総連合
ＦＡＸ 077(527)5522